

# 第197期 事業報告書

2021年1月1日から2021年12月31日まで



証券コード：9173



代表取締役社長

## 山崎 潤一



### 株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

この度、第197期(2021年1月1日から2021年12月31日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、年初より新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、緊急事態宣言が断続的に発出されたこと等により、社会活動が制限され、景気は依然として厳しい状況が続きましたが、第4四半期は、ワクチン接種の進展や緊急事態宣言の解除等により、景気に持ち直しの動きが見られました。その後、新たな変異株による感染再拡大の懸念が強まり、先行きは不透明な状況が続くと見込まれます。

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しく、当連結会計年度は緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が繰り返され、観光や移動の自粛が要請されたことに加え、夏季の台風等の影響もあり、乗船客数が減少し、また関連する大島島内でのホテルやバスなどの利用実績も減少しました。一方で、貨物輸送量はコロナ禍の巣ごもり需要を反映し、生活関連品目の宅配の増加等によりほぼ堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、流動性資金を確保し、利用客の需要に合わせた船の減便や役員報酬の一部自主返上、諸費用等のコスト削減に加えて、雇用調整助成金や各種補助金等の活用に努めました。また、消毒の徹底、マスクの着用、三密の回避、船内換気・抗菌コーティング、乗船時の検温実施、従業員のワクチン接種促進など感染拡大防止に取り組み、お客様と従業員の安全確保を図りました。

なお、当社は、持分法適用関連会社としていた小笠原海運株式会社について、営業面等での更なるシナジーを追求するため、5月に共同出資会社である日本郵船株式会社より出資持分を追加取得し、6月末より連結子会社化いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、国及び東京都からの支援や小笠原海運株式会社の連結子会社化効果等により、売上高は108億1千万円(前期89億7千万円)、営業利益は1億9千7百万円(前期営業損失4億1千5百万円)、持分法による投資損失7千4百万円を営業外費用に計上し、経常利益は2億3千4百万円(前期経常損失3億2千2百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は7千8百万円(前期純損失3億2千8百万円)となりました。

また、個別業績につきましては、売上高は87億2千6百万円(前期83億7百万円)、費用面で船舶修繕費や船舶燃料費の大幅な増加があり、営業損失は8千1百万円(前期営業利益8百万円)、子会社に対する貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上したことなどにより、経常損失は1億4百万円(前期経常損失6千万円)、これに特別損益と税金費用を計上した後の当期純損失は1億6千2百万円(前期純損失2億4千7百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

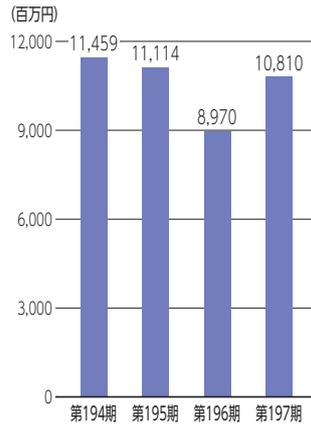


# 財務ハイライト

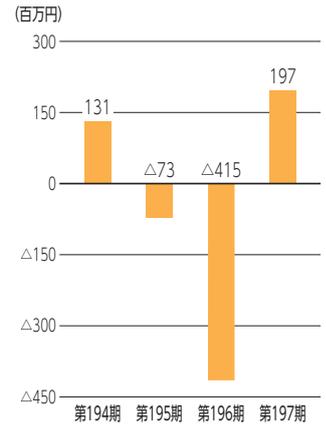
第197期 (2021年1月1日～2021年12月31日) (単位:百万円)

	実績		
	当期	前期	増減
連結売上高	10,810	8,970	1,839
連結営業利益・損失 (△)	197	△ 415	613
連結経常利益・損失 (△)	234	△ 322	557
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	△ 78	△ 328	249

## 連結売上高



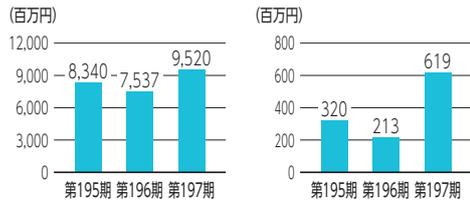
## 連結営業利益・損失 (△)



# 事業別の概況

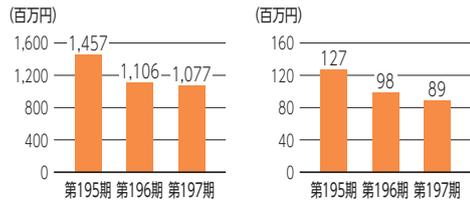
## 海運関連事業

売上高 95億2千万円 営業利益 6億1千9百万円  
対前期比 26.3%増 対前期比 189.8%増

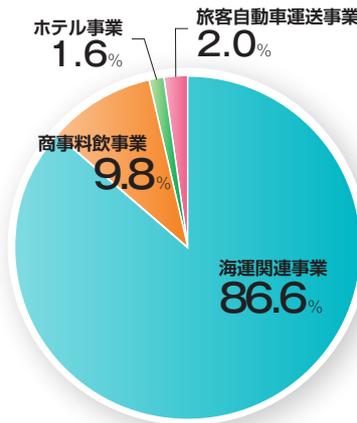


## 商事料飲事業

売上高 10億7千7百万円 営業利益 8千9百万円  
対前期比 2.6%減 対前期比 9.8%減

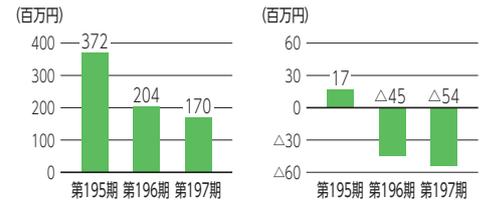


## 売上高構成比



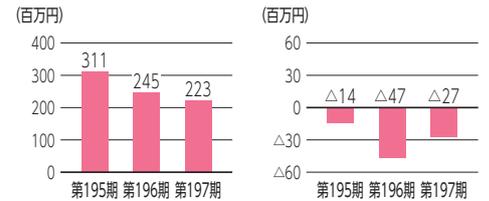
## ホテル事業

売上高 1億7千万円 営業利益・損失(△) △5千4百万円  
対前期比 16.6%減 対前期比 ー%



## 旅客自動車運送事業

売上高 2億2千3百万円 営業利益・損失(△) △2千7百万円  
対前期比 8.8%減 対前期比 ー%



# 2022年4月 高速ジェット船就航20周年



就航20周年記念に  
キャンペーンや  
ツアー等  
随時発売!!



**2-3月** 椿まつりオンライン開催

2021年の伊豆大島・椿まつりはオンライン開催となりました。

一般社団法人大島観光協会と協力のうえ、TVやラジオ出演などで椿に限らず伊豆大島の魅力をたっぷりPRいたしました。



**4-12月** 東海汽船謎解きイベント

東京諸島への船旅をより一層お楽しみいただけるように、竹芝客船ターミナル、船内、伊豆大島などを舞台に謎解きイベントを実施いたしました。参加者の皆様から大変ご好評をいただき、これからも継続して企画実施してまいります。



**4月** 御船印企画がスタート

御船印めぐりプロジェクト事務局が実施する御船印プロジェクトに当社も参画し、オリジナルの御船印帳・御船印の販売を行いました。御船印とは、神社仏閣めぐりで集められる御朱印の船バージョンで、日本各地の船を巡る今までにない楽しい船



旅をお楽しみいただけるものです。限定御船印や御船印めぐりツアーなども随時販売予定です。



**5月** さるびあ丸が小笠原航路へ

さるびあ丸が2021年5月18日小笠原航路へ初就航しました。

新造船さるびあ丸は小笠原航路を航行できる仕様で建造され、18年ぶりの代替運航となりました。おがさわら丸のドック期間中にさるびあ丸が代替運航することで、航路の定期船運休間隔が短くなり、東京諸島航路の安定化につながります。



**6-12月** 東京湾夜景クルーズ特別イベント

横浜から東京竹芝間の航路を利用し、さるびあ丸船内にてspecialライブや様々な企業様とのコ

ラボイベントを実施いたしました。イベントやお食事、東京湾の綺麗な夜景を眺めたりと皆様思い思いに過ごされていました。



**7月** 島嶼在住者向け通販サイト「ショップ東海」をオープン！

大型家具や家電、生活雑貨など多数取り扱う島嶼在住者向け通販サイト「ショップ東海」をオープンいたしました。

島民の皆様のニーズに沿った商品を随時拡充してまいります。



**8月** 東京諸島の特産品を取り扱う通販サイト「島ぼち」をオープン！

ご自宅にいながらでもお気軽に島気分をお楽しみいただけるように、大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・小笠原(父島/母島)の11の島それぞれの特産品を多数取り扱う通販サイト「島ぼち」をオープンいたしました。

日本全国から多数注文いただいております。これからも商品を随時拡充してまいります。



**10月** 波浮港にて「避難救助訓練」を実施。ジェット船2隻が波浮港に初入港！

高速ジェット船を使用した避難救助訓練を、大島波浮港内にて実施いたしました。高速ジェット船の波浮港への入港は今回が初めてとなります。





## ■会社概要 (2021年12月31日現在)

商号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)  
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号  
 創立 1889年11月15日  
 資本金 11億円  
 従業員数 369名 (連結)

## ■役員 (2022年3月24日現在)

代表取締役社長 山崎 潤 一  
 取締役 若林 英 一  
 取締役 道平 隆 之  
 取締役 齊藤 宏 之  
 取締役 櫻井 薫 典  
 取締役 倉崎 嘉 典  
 常勤監査役 藤間 修 修  
 常勤監査役 竹崎 啓 介  
 監査役 宇田川 秀 人

## ■株式の状況 (2021年12月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 880万株  
 発行済株式の総数 ..... 220万株  
 株主数 ..... 6,614名

## ■大株主の状況 (2021年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
藤田観光株式会社	396千株	18.04%
DOWAホールディングス株式会社	150千株	6.83%
東京汽船株式会社	75千株	3.45%
株式会社みずほ銀行	52千株	2.39%
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口)	51千株	2.32%
ENEOSホールディングス株式会社	50千株	2.27%
東海汽船従業員持株会	38千株	1.75%
みずほ信託銀行株式会社	35千株	1.59%
内海造船株式会社	33千株	1.50%
株式会社恵興	23千株	1.04%

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 持株比率は、自己株式 (5,202株) を控除して計算しております。

## ■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日  
 定時株主総会 3月  
 基準日 12月31日  
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。

単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
 みずほ信託銀行株式会社  
 郵送物送付先 〒168-8507  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
 公告方法 電子公告により行います。  
 (当社ホームページに掲載)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324 (フリーダイヤル) へお電話下さい。

## ■株主優待

12月31日現在および6月30日現在、100株以上ご所有の株主様を対象に株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

### 有効期限

4月1日～9月30日 (権利確定日12月31日、優待発送3月中旬)  
 10月1日～翌年3月31日 (権利確定日6月30日、優待発送9月中旬)

## ■株主乗船割引券

### ●発行方法・優待内容

100株以上保有されている株主様に、所有株式数にあわせて下記の通り株主乗船割引券を発行致します。

- ・100株～199株 10枚 (1冊)
- ・200株～399株 20枚 (2冊)
- ・400株～599株 30枚 (3冊)
- ・600株以上 40枚 (4冊)

## ■株主サービス券

### ●発行方法

・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

### ●優待内容

- ・東海汽船 企画旅行15%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 宿泊50%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 朝食休憩割引券 5枚
- ・東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券 5枚
- ・大島バス1日・2日乗車券割引券 5枚
- ・竹芝客船ターミナル内レストラン [HARBOR] 割引券 5枚

最新情報はホームページで随時公開中！



<https://www.tokaikisen.co.jp/>

